



■高良内・青峰校区の歴史年表■

No.	遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
18	鱧口古墳	古墳	直径10mの円墳で、須恵器や土師器、鉄器が出土しています。
19	内野古墳	古墳	直径約15mの円墳で、横穴式石室からガラス製勾玉などの装飾品が出土しています。
20	持田古墳群	古墳	5世紀～6世紀にかけて、8基の古墳が見つかっています。
21	持田遺跡	縄文	縄文時代の土器や石器が出土しています。
22	西行古墳群	古墳	高牟礼中学校を作る時に発見された古墳群です。5世紀～7世紀の27基の古墳・石棺で構成され、土師器や須恵器、鉄器・ガラス玉などが発見されています。
23	西行古窯跡群	平安	西行池周辺にある瓦窯です。数基あるものと思われます。縄目や斜格子などの叩きのある布目瓦が採集されています。
24	明星岳城跡	南北朝	明星山の山頂部一帯に築かれた山城です。
25	耳納山城跡	南北朝	耳納山の山頂にある中世の山城です。
26	寺尾山遺跡	平安～鎌倉	布目瓦が出土したと伝えられており、経塚も見つかっています。
27	蛭谷遺跡	縄文・平安	石器や土師器が見つかっています。
28	中戸花遺跡	縄文	黒曜石やサヌカイト製の石器が見つかっています。
29	芳見谷遺跡	奈良	蔵骨器が出土したと伝えられています。
30	前板遺跡	縄文	鎌や黒曜石が採集されています。
31	杉谷遺跡	鎌倉	土師器などが見つかっています。

時代	西暦	高良内・青峰校区のできごと	日本のできごと
旧石器時代	20000		狩り・漁労・採集等で生活する
	10000	ひょうたん山遺跡で石器が使用される。	土器や弓矢を使い始める
縄文時代		ひょうたん山遺跡で押型文土器が使用される。	現在の日本列島がほぼでき上がる
		持田遺跡周辺で集落ができる。	稲作が伝わる
弥生時代	紀元前		
	紀元後	柳の瀬遺跡で弥生土器や石器が使用される。	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める
古墳時代	300		古墳が築かれ始める
	400	石櫃山古墳が築かれる。	
	500	釜口古墳が築かれる。 この頃、西行古墳群が営まれる。	筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
飛鳥時代	600	ひょうたん山古墳群が営まれる。	群集墳が盛んに造られる
		下柳ノ瀬窯跡で須恵器が焼かれる。	乙巳の変(645) 白村江の戦い(663)
奈良時代	700	西行窯跡で瓦を焼く。	筑紫大地震(679) 平安京に都を遷す(710)
			平安京に都を遷す(794) 鎌倉幕府の成立(1190頃)
平安時代			
	1200	明星山の頂に城が築かれる。 耳納山の頂に城が築かれる。	鎌倉幕府の成立(1190頃)
鎌倉時代	1300		室町幕府の成立(1336)
	1400	横馬場の地蔵菩薩彫像板碑が作られる。	応仁の乱(1467)
江戸時代	1600		豊臣秀吉の天下統一(1590) 江戸幕府の成立(1603)
	1800	戸田友次郎氏が杉谷地区で教育を行う。	明治維新(1868)

■貴重な指定文化財たち■

A	釜口古墳 (市指定)	古墳	斎場の敷地内にある直径約10m、高さ約1.5mの円墳で、鉄器や須恵器などが出土しています。
B	横馬場の地蔵菩薩彫像板碑 (市指定)	室町	応永11(1404)年銘が彫ってあります。元々は宗崎と高良内を結ぶ道沿いに立っていました。